

創刊昭和55年5月5日

発行所 まんいちほち 418こちら情報部 〒418-0063 富士宮市若の宮町140(きうちいんさつ内) TEL 0544 24-1515 E-mail: printkiuchi@space.ocn.ne.jp

印刷所 株式会社 きうちいんさつ

第408号 【通巻409号】

次号は 6月5日の発行です。発行数 14,500部

yon.ichi.hachi.

八 十八夜を迎え、芳ばしい新茶の香りに心なごむ季節です。



山本武正(羽鮒)

こんな事あんな事

出会いの季節

土、日が久しぶりに空いた。桜はまだ咲いているらしい。何年か振りですと二人で郊外へと出掛けた。富士山麓の美しさに、感動が何度も心を襲ってきた。田貫湖を一周することにした。花、湖、山が一体となる姿を想像しながら駐車場に到着。降りて歩き始めたら、大阪と四国から訪れてきた初老の男女二人に会った。悩んでいる様子には私は声をかけ、色色と紹介をした。

「食事、どこでしたら...」湖畔のホテルが景色が美しいので勧めた。私たち二人はそこで別れ歩き始めた。一周の半ばでホテルに着いた。土産店を覗くと、あの人がいた。先程はあ

と、あの人がいた。先程はありがとうございました」と頭を下げてくる。何故か、ほっとする自分がいた。

その夜はミニコンサートを聴きに行った。開演まで約一時間あった。隣の座席の女性が声をかけてきた。

幼稚園の先生で、絵本を描いているらしい。特に芸術方面を

と、あの人達から来ていた。話すうちに会話が弾み、創作した絵葉書までプレゼントしてくれた。

春は出会いの季節。一日が何かしら充実した幸せ日になっていた。

望月 勝



パイナップル

マンズリーエッセイ 246

私が大好きな果物はパイナップル(昔から人々はパイナップルと呼んでいた)である。形が松傘を彷彿させるのでパイナップル(果物)と呼ばれる様になったと学んだのは確か中学生の頃だった。

今とは違い昔は非常に高価で、めつたに食えることが出来なかった。また生のパイナップルが市場に出るのも大変珍しく、ほとんどが缶詰パイナップルと呼ばれていたの形であった。何時の頃からか、生のパイナップルが市場にも出回るようになり、一般庶民の口にも缶詰ではなく、生のパイナップルが入るようになった。

ところで、私の亡くなった祖母は、何故かパイナップルを切るのを得意としていて、孫の私達はいつも彼女の食事な包丁さばきに見入ったものだった。だから、私は今でもパイナップルを食べる時は、自然と祖母のあの包丁さばきと得意げな顔を思い出してしまう。

角田 猛夫

人づくりは木づくり

四季の移ろいの中、この時季の常緑樹(松、杉、樺、椎樟など)は、新葉の整うのを見届けていたかのよう古葉を落とす。ことを「常磐木落葉」といわれ、そんな動静に気脈が通ずる行く春のひと時。

「人材」について国語辞典を引くと、人の才能。才知のすぐれた人物。役に立つ人物。「人材登用」等々。もとより、「ヒトづくりは木づくりに通ずる」ということから、作家の童門冬二氏は、自著で「一人一人の人間は、すべて一本の木である」と、次のように述べている。木はその種類が無限にある。人間も同じだ。木は、適地性があり、場所によって育つ木もあれば、育たない木もある。

人間も同じだ。人間にとっても育つ環境が大事である。木には、自然に任せておいても育つ木もあれば、肥料をやらなければ育たない木もある。

人間も同じだ。ほっておいてもものびのびと育つ人間もいれば、まわりが十分に保護の手を伸ばさなければ育たない木もある。

育った木の用途は、それぞれ千差万別だ。材木になる木もあれば、机になる木もある。(中略)その使われ方は無数だ。

人間も同じだ。その育ち方によっていろいろと使われ方がちがう。全々使いものにならない人間もできる。

——(「人づくり」の人間学 序より「三笠書房」)

これらの木々の育つ中に、いみじくも「人づくりは氣くばり」の深い愛情を注がなければ木は育たない。翻って、「ヒトをつくる」ということは、取りも直さず「自分をつくる」ということにほかならない。従って、人と木の相関の中に、愛情が通い合うところの「共育」をもたらす。

KEN

葉桜や活気を伴ふ並木道

田貫湖ふれあい自然塾

自然塾のプログラム

- ① 日替わり無料プログラム 毎週火曜日～日曜日 14:00～14:30
- ② 田貫湖やまのぼりクラス ~花と健康の長者ヶ岳~ New!! 18日 8:00~
- ③ たぬきこゝたぬきこ森のようちえん 24日・25日 10:00～13:00
- ④ ダッチオーズンでアウトドアクッキング! 地産地消編 New!! 6月1日 10:00～14:00
- ⑤ たぬき湖なぞとき探偵事務所 随時実施中!

詳細・ご予約はTELにてお問合せ下さい。

TEL (0544) 54-5410

これらのプログラムはホームページ上でも見ることができます。こちらから→<http://www.tanuki-ko.gr.jp/tanukiko/special>

おやこで星を見よう

～プラネタリウム一般開放～

春の星と、ふたご座について

家族で春の夜空を楽しもう☆

【子ども星座リクエスト】も受付中!

星に対するあんな疑問やこんな疑問、見たい星座などをリクエストしてみよう。

詳しくはお問い合わせください。

【日時】5月18日(日)

1部 13:15~

受付 13:30~14:30上映

2部 15:00~

受付 15:15~16:15上映

【場所】静岡県立朝霧野外活動センター

【対象】ご家族など一般の方

【参加費】無料

【定員】各回90名(要予約)

【申込方法】お電話にてご予約ください。

詳細は後日センターHPにて発表いたします。

TEL:0544-52-0321 HP:<http://asagiri.camping.or.jp/index.html>

